

イン AD マウント変換スプーサー for UCL-165AD

イン製品のお買い上げ有難う御座います。

イン AD マウント変換アダプター for UCL-165AD は、弊社 AD マウントシリーズアタッチメントレンズ「UCL-165AD」を、弊社アタッチメントレンズ取り付け部規格 **28AD マウント** を装備した、“28AD マウントベース” / “28AD ポート” で使用するための専用オプションパーツです。

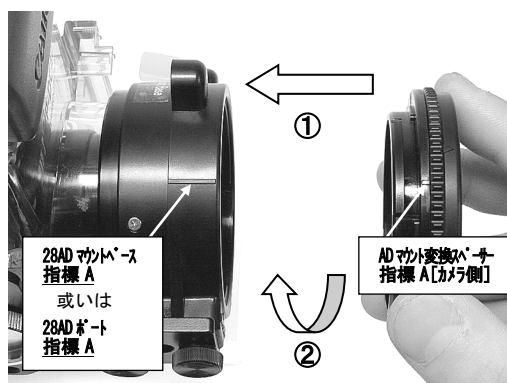
「UCL-165AD」以外の AD マウントシリーズ（「UFL-165AD」/「UWL-105AD」）の取り付けには対応していません。ご留意下さい。

- 取り付け対応製品：
(2010年5月現在)
- ・ 対物側への取り付け[アタッチメントレンズ]
 - イン クロスアップレンズ「UCL-165AD」
 - ・ カメラ側への取り付け[28AD マウントベース/28AD ポート]
 - イン「28AD マウントベース・DC35」
 - イン「28AD マウントベース・MCFT1」、「28AD マウントベース・MCFT2」
 - イン「28AD マウントベース・DC40」
 - イン「28AD ポート・PT-027/020」

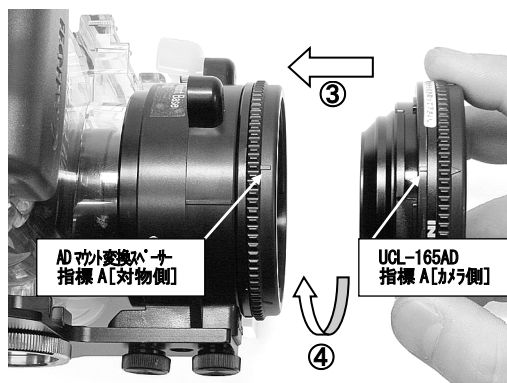


★：この組み合わせで、陸上にてご使用の場合、或いは、水中でもスームワイト端でご使用の場合には、画面四隅にケルが発生します。撮影後にケルをグリップするか、ケルがなくなるまでリ側にスームしてご使用下さい。

- 取り付け方法：
- ・ 本製品の『指標 A[カメラ側]』を、「28AD マウントベース」の『指標 A』、或いは「28AD ポート」の『指標 A[対物側]』と合わせ、差し込みます(①)。
 - ・ 本製品の『指標 A[カメラ側]』が、「28AD マウントベース」、或いは「28AD ポート」の『指標 B』と合うまで、本製品を時計方向に回転させます(②)。『カチッ』と音がしてクリック感が伝わって来れば取り付け完了です。



- レンズの取り付け方法：
- ・ UCL-165AD の『指標 A[カメラ側]』を、本製品の『指標 A[対物側]』と合わせ、差し込みます(③)。
 - ・ UCL-165AD の『指標 A[カメラ側]』が、本製品の『指標 B』と合うまで、本製品を時計方向に回転させます(④)。『カチッ』と音がしてクリック感が伝わって来れば取り付け完了です。



- ・ UCL-165AD を複数枚使用する際には、既に取り付け済みの UCL-165AD の『指標 A[対物側]』を、本製品の『指標 A[対物側]』と読み替えて取り付けを行って下さい。